



「レジャー&サービス産業展 2022」「レジャーホテルフェア 2022」における 新型コロナウイルス(COVID-19)感染防止のための全体対応指針

総合ユニコム(株)では、2022年10月に開催予定のレジャー&サービス産業展 2022、レジャーホテルフェア 2022において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策について、現時点では以下のような最大限の対策に努め、開催に向けて準備を進めております。開催にあたり、出展社をはじめ、来場者・関係者の皆様にもご協力をお願いし、状況に応じた対策により滞りなく展示会が開催できるよう努めてまいります。

●COVID-19 対策実施事項(2022年1月19日時点)

- ①出展社、来場者、主催者等搬入日から会場に訪れる全ての関係者に、感染発生時連絡のための事前登録を行ないます。また感染が発生した場合など、政府機関や自治体の要請により名簿や情報を開示することがあります。
- ②全参加者に対し、以下の場合は来場を控えるようお願いいたします。
 - ・発熱がある時
 - ・咳・咽頭痛・息苦しさ等の症状が認められる時
 - ・保健所等の健康観察下にある時
 - ・政府が指定する期間に海外渡航歴がある時(当該期間に帰国した方と接触した場合も含む)
 - ・その他、体調が優れない時(味覚・嗅覚異常を感じる時や疲労倦怠感を強く感じる時などを含む)
- ③全参加者に対し、来場に際してはマスクの着用を必須事項といたします(ワクチン接種完了者も含む)。
- ④会場入口でサーモカメラ・非接触体温計等にて、体温チェックを行ないます。発熱のある方の入場をお断りし、帰宅や医師による診断をお願いします。
- ⑤会場内各所に手指消毒液を設置し、消毒を徹底いたします。(会場出入口、休憩所、セミナー会場等)
- ⑥会場内での対面の会話や商談の際もマスクを着用し、握手などによる直接接触は避けるようお願いいたします。
- ⑦施設の設定した最大収容者数設定に基づいて来場者の入場管理を行ないます。最大収容者数を超えた場合、入場制限を行なう場合があります。
- ⑧展示会場・セミナー会場とも、こまめに換気と清拭消毒に努め、飛沫感染・接触感染の防止に努めます。
- ⑨体調不良者・感染疑い発生時の対応について、施設の指導・対応マニュアルに則り準備と周知を行ないます。
- ⑩全参加者に対し、国及び都が提供する接触確認・接種証明アプリ等の登録を推奨いたします。
- ⑪上記について、当日の会場(サイン、館内アナウンス、スタッフ配置等)はもちろん、開催前(Webサイト、案内状等、出展社向け資料等)より周知徹底し、感染予防を徹底いたします。

本指針の内容は、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の動向や、政府、行政、業界団体、会場である東京ビッグサイトの指針などを踏まえ、適時見直し行ない、開催時点で最善の対策に努めます。変更があった場合は、展示会 web サイトやメールマガジンなどでお知らせいたします。何卒ご理解の上、予防対策を徹底していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

イベント開催時のチェックリスト（1/4）

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

5,000人超かつ収容率50%超（緊急事態措置期間・まん延防止等重点措置期間は5,000人超）のイベント開催時には、「感染防止安全計画」の提出が必要です。

開催概要

| | | |
|------------------------------|--|---|
| イベント名 | レジャー&サービス産業展2022/レジャーホテルフェア2022 | |
| 開催案内URL (ある場合のみ) | https://www.sogo-unicom.co.jp/lsi/index.html https://www.sogo-unicom.co.jp/lhf/index.html | |
| 出演者・ チーム等 | 出展126社 ※サイトにて一覧を公表 | |
| 開催日時 | 令和 4 年 10 月 25・26 日 10 時 0 分 ~ 17 時 0 分 | |
| 開催会場 | 東京ビッグサイト南1・2ホール | |
| 会場所在地 | 東京都江東区有明3-11-1 | |
| 主催者 | 総合ユニコム株式会社 | |
| 主催者 所在地 | 東京都中央区京橋2-10-2 ぬ利彦ビル南館 | |
| 主催者 連絡先 | (電話番号) 03-3563-0025 (メールアドレス) jimukyoku@sogo-uni.com | |
| 収容定員 (いずれか選択) | <input type="radio"/> - 人 | <input checked="" type="radio"/> 収容定員なし |
| 収容率（上限） (いずれか1つ選択) | <input type="radio"/> - | <input checked="" type="radio"/> (大声なし※1※2) 人と人が触れ合わない 程度の間隔を確保 |
| | <input type="radio"/> - | <input type="radio"/> (大声あり※1) 十分な人と人との間隔を確保 (できるだけ2m、最低1m) |
| 参加人数 | 4,500人(1日当たり) | |
| 大声なしと判断した 理由や具体的な対策 ※2 | (大声なしの場合のみ記載) ビジネス展示会のため、大声を出す場面がない。また、念のため出展社にも大声を出す実演などは控えるように周知 | |

※1 大声の定義:「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理します。

※2 大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を「大声なしと判断した理由や具体的な対策」欄に記載してください。

イベント開催時のチェックリスト (2/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

| 項目 | チェック | 必要な対策内容 |
|--|------|---|
| ①飛沫の抑制 (マスク着用や 大声を出さない こと)の徹底 | ✓ | 【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 (※) 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。 |
| | | 【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。 |
| ②手洗、 手指・施設消毒 の徹底 | ✓ | こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。) |
| | ✓ | 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。 |
| ③換気の徹底 | ✓ | 機械換気による常時換気又は窓開け換気。 |
| ④来場者間の 密集回避 | ✓ | 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。 |
| | ✓ | 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。 |
| | ✓ | 大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保 |

イベント開催時のチェックリスト (3/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

| | |
|----------------------|---|
| 基本的な 感染防止 | <p>イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。</p> <p>※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。</p> |
|----------------------|---|

| 項目 | チェック | 必要な対策内容 |
|--------------|------|---|
| ⑤ 飲食の制限 | ✓ | 飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。 |
| | ✓ | 飲食中以外のマスク着用の推奨。 |
| | ✓ | 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。 |
| | ✓ | 自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。 |
| ⑥ 出演者等の感染対策 | ✓ | 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。 |
| | ✓ | 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。 |
| | ✓ | 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。 |
| ⑦ 参加者の把握・管理等 | ✓ | チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。 |
| | ✓ | 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。 |
| | ✓ | 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。 |

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

イベント開催時のチェックリスト (4/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

特記事項

- ・イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合（※）は、その理由を記入してください。
- ・その他、特記事項があれば記入してください。

※例1：屋外で開催するイベントのため、「③換気の徹底」は未チェック。

例2：イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。

【記入欄】